

2025年地域包括ケアシステム を検証するー2040年に向けてー

[主催者メッセージ] 2040年に向かって日本は、労働生産年齢層の減少と高齢人口の増加が一層進みます。経済構造のパラダイムシフトが生じない限り、前者は、税収の減少を生じ、後者は社会保障費の増加を生じます。この流れを見越して、自助と互助を主体とした“地域包括ケアシステム”が提唱され、団塊の世代の全てが後期高齢者になる2025年为目标とされてきました。

今回のセミナーでは、**住み慣れた地域で高齢者が安心して最後まで過ごすことが出来る“地域包括ケアシステム”が、実際に出来上がっているのか、横浜市の現状を訪問診療医・訪問看護師・訪問介護・施設介護の立場から報告し、検証したい**と思います。

(チーフプランナー:鈴木悦朗氏)

日時 2025年 **5月24日(土)** 15:00-17:00

会場 現地(神奈川県保険医協会会議室、定員**50名**)と WEB のハイブリッド開催

対象 医師・歯科医師、医療・介護福祉職等

参加費無料

**現地・Web
同時開催**

プログラム

座長 鈴木悦朗氏(保険医協会副理事長、医)日横クリニック院長)

開会挨拶 岡田孝弘氏(神奈川県保険医協会地域医療対策部部长、オカダ外科医院院長)

話題提供 ①「2040年に向けた医療の視点<仮>」赤羽重樹氏(西神奈川ヘルスケアクリニック 院長)

②「在宅から見た地域包括ケアシステムの実際と課題～訪問看護・ケアマネの立場から～」

栗原美穂子氏(よりそい看護ケアセンター 代表取締役)

③「在宅療養の充実～地域における訪問介護の役割～」

藤原恵氏(医療法人五星会YMG訪問介護ステーション新横浜 管理者)

④「地域共生社会における特養の在り方」佐久間篤氏(介護老人福祉施設弥生苑 副施設長)

総合討論 「安心して自宅で最期まで過ごすために何が必要か？」

[登壇者]座長+上記4名+歯科医師:岩崎克夫氏(保険医協会地域医療対策部副部长、みらいクリニック歯科口腔外科)

お申込み方法

ア. WEBで参加したい | 登録フォーム(QRコードまたは下記URL)にて、事前にご登録ください

[登録フォーム] <https://x.gd/WCjed> *登録完了すると当日の視聴用URLが届きます(自動返信メール)

*上記URLまたは当協会ホームページ(いい医療.com)のイベントカレンダーからご登録ください



イ. 現地で参加したい | 下記ご記入のうえ、FAX 045-313-2113 またはお電話ください

[医療機関名またはご所属]

[地区]

[TEL]

[FAX]

[ご氏名(ふりがな)]

[ご職種]

[医籍登録番号/所属群市医師会名] *日医CC申請希望者

* 日医生涯教育講座CC 12:「地域医療」、13:「医療と介護および福祉の連携」、80:「在宅医療」(各0.5単位)/【CC取得希望の先生へ】▼Zoomでご参加の場合、先生のログイン・ログアウト時間を後日協会から県医師会に報告する必要があります。単位取得を希望する場合、最初から最後までご視聴ください。▼神奈川県医師会の要請により医師会会員・未入会会員問わず医籍番号・所属群市医師会名の登録が必須となります。医籍番号が未記入や記入間違い等不備がある場合、単位を取得いただけませんのでご注意ください(大変恐れ入りますが、当会は一切の責任を負いかねます)。

後援:神奈川県・県内全市町村、公益社団法人神奈川県医師会ほか40団体(敬称略)

神奈川県保険医協会は、県内の開業医・開業歯科医6500名が加盟する団体です。

〈お問合せ〉

神奈川県保険医協会(地域医療対策部)

☎045-313-2111